



:。 *

:*:☆: 大阪府細胞検査士会 メールジャーナル

*.: * 2024 年 10 月号

∴*:☆:。



:☆★:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*:☆★*

【目 次】

◆ 1 <お知らせ>

◆ 2 <会員コラム>

関西医科大学 病理学講座
山口 隆

◇ 編集後記

深田 知也

:★☆:★☆*:★☆*:★☆*:★☆*:★☆*:★☆*:★☆*:★☆*



☆ ~~~~~

★ ◆ 1 <お知らせ>

☆ ~~~~~

★ 1) ワークショップのお知らせ (大阪府細胞検査士会主催)

- ☆ 2) 第 63 回日本臨床細胞学会秋期大会 in 幕張のお知らせ (日本臨床細胞学会主催)
 - ★ 3) 病理特別講習会のお知らせ (大臨技主催)
 - ☆ 4) 大阪府医師会臨床細胞診講演会のお知らせ (大阪府医師会主催)
 - ★ 5) 口腔細胞診の現状把握のためのアンケート依頼
-

1) ワークショップのお知らせ (大阪府細胞検査士会主催)

【内容】 ① 11 月 23 日 (土) :

講義 1 : 「苦手を克服！濾胞性腫瘍」

限病院 病理診断科 鈴木 彩菜 先生

講義 2 : 「子宮頸部腺癌のスクリーニングのポイントと子宮頸部腺癌との鑑別を要する細胞像」

大阪国際がんセンター 病理・細胞診 龍 あゆみ 先生

② 11 月 24 日 (日) :

検鏡実習 1 : 鈴木 彩菜 先生 15 症例

検鏡実習 2 : 龍 あゆみ 先生 15 症例

検鏡実習 3 : 精度保証部 (第 19 回スライドカンファレンス低正解率症例を中心に) 6 症例

【日時】 ① 2024 年 11 月 23 日 (土) 13 : 30 ~ 15 : 30 講義

② 2024 年 11 月 24 日 (日) 10 : 00 ~ 12 : 30 実習

【開催方法】 ① Webex によるウェビナー開催

② 大阪公立大学医学部 学舎内 5 階組織実習室

【評価点】 細胞診精度管理研修会参加証の発行

CT クレジット : 申請中

【定員】 ① なし ② 40 人

【参加費】 (講義のみ) 無料 ※大阪府細胞検査士会会員にはクレジット付与、非会員には付与いたしません

(実習あり) 1,000 円 (当日現地でお支払いください)

【申込方法】 ① Web 開催を予定

② Google フォームを用いた事前申し込みを予定

後日、メールおよび大阪府細胞検査士会 HP にて詳細をご連絡致します。

2) 第 63 回日本臨床細胞学会秋期大会 in 幕張のお知らせ（日本臨床細胞学会主催）

【日程】 2024 年 11 月 16 日（土）～17 日（日）

【開催方法】 現地開催及びオンデマンド配信

プログラム、参加方法につきましてはお手数ですが、下記ホームページよりご参照ください。

[第 63 回日本臨床細胞学会秋期大会 \(jsc63atm.jp\)](https://www.jbcc63atm.jp)

3) 病理特別講習会のお知らせ（大臨技主催）

例年開催している病理特別講習会では、病理組織診断の知識や技術の習熟に重点を目標としています。今回は大阪公立大学の大江先生をお招きして泌尿器領域（腎癌、尿路上皮癌など）の標本作製や病理診断、または臨床病理間の連携などについてご講演をいただきます。泌尿器領域腫瘍の病理組織診断や標本作製について学べ、若手からベテランまでルーチン業務に役立つ内容となっています。Zoom による Web 講習会ですので自宅や職場から視聴可能です。皆様、奮ってご参加ください。

【内容】 「泌尿器領域の病理診断（仮）」

【講師】 大阪公立大学大学院医学研究科 診断病理・病理病態学准教授 大江 知里 先生

【日時】 2024 年 12 月 13 日（金） 19：00 ～ 20：30

【会場】 Web 開催（Zoom を用いたライブ配信）

【評価点】 専門教科-20 点

【参加費】 会員 500 円 非会員 1000 円

【定員】 100 名（先着順）定員になり次第終了します。

【申込期間】 2024 年 11 月 8 日（金）0：00～12 月 13 日（金）18：30

【申込方法】

大臨技 病理細胞検査部門 病理特別講習会（WEB 講習会）

2024/12/13(金) 19：00 ～ 2024/12/13(金) 20:30 Zoom 開催

<https://teket.jp/10205/41324>

4) 大阪府医師会臨床細胞診講演会のお知らせ（大阪府医師会主催）

【内容】 ① テーマ「婦人科」

座長：大阪府医師会細胞診管理委員会 委員 齊藤 淳子 先生

講師：大阪府医師会細胞診管理委員会 委員 市村 友季 先生

演題：「婦人科疾患に対する針生検と細胞診」

② テーマ「遺伝子検査」

座長：大阪府医師会細胞診管理委員会 委員 孝橋 賢一 先生

講師：大阪大学大学院医学系研究科 病態病理学講座 藤井 智美 先生

演題：「細胞診検体を用いた遺伝子検査のための網羅的遺伝子解析技術」

③ テーマ「遺伝子」

座長：大阪府医師会細胞診管理委員会 副委員長 森井 英一 先生

講師：大阪大学 名誉教授 仲野 徹 先生

演題：「エピジェネティクス入門ーその分子機構から臨床応用までー」

【日時】 2024 年 12 月 22 日（日） 14 時 00 分～16 時 20 分

【開催方法】 大阪府医師会館 2 階ホール

自由参加制（医師、細胞検査医以外の技師も可）※申し込み不要

【評価点】 医師：日本医師会生涯研修システム 2 単位

細胞検査士：JSC 2 単位、IAC 2 単位

細胞診専門医：1 単位

【参加費】 1,000 円（大阪府医師会会員無料）※当日、現地にて現金支払い

5) 口腔細胞診の現状把握のためのアンケート依頼

大阪歯科大学の池田千浦子先生より、口腔細胞診の現状把握のため、大阪府細胞学会に所属している細胞検査士を対象として Google form を用いた匿名のアンケート依頼が再度、ありました。一度大阪府細胞検査士会からメールでお知らせした内容と同じものです。調査結果は、日本臨床細胞学会学術集会で公開を予定し、学術目的以外では使用しないとのことであり、さらに本件に関して大阪府臨床細胞学会役員会にて承認を得ております。つきましては、以下の URL ないしは添付資料の QR コードよりアンケートにご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケート URL】 <https://forms.gle/WTBW8bY5A8b8rWu57>

★ ~~~~~

☆ ◆ 2 <会員コラム>

★ 「将棋」

☆ ~~~~~

★ 関西医科大学 病理学講座
山口隆

この度 4 月から関西医科大学に職を移し、毎日新しいことの連続で戸惑いながらも充実した日々を送っています。皆様今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

コラム執筆依頼を受け私の好きな将棋について少し書かせていただきます。現在巷では藤井聡太八冠（現在七冠）の誕生で空前の将棋ブームと言っても過言ではないほど将棋界が連日のように取り沙汰されています。将棋は思考力、決断力、集中力、記憶力が鍛えられるといわれています。そんな将棋を 2 年前、私は当時 5 歳の息子に教えました。一昔前と違いインターネットの普及でアプリを使い見知らぬ人や AI と気軽に対局ができます。またプロ棋士の対局や解説がいつでも好きな時に見ることができます。将棋を勉強できる環境が格段に向上し、簡単で身近になってきています。私も息子と一緒にある対局のひとつの局面について考え、ああだこうだ言いながら議論するのは至福のひとつの時です。息子と将棋を指すと数十分間深く考え集中するので、一局を終えるとそれなりに疲労感を覚えます。しかし勝敗にかかわらずその疲労感がさすがしく、一つのことをやり遂げたような充実感を味わうことができます。これまで仕事で深く考える習慣があまり無かったのですが、仕事が変わり日々新しい事を学んでいかなければならない中、将棋を指しているときの集中力や思考力が活かされれば仕事も充実してくるのではと考えています。

今夏、息子の夏休みは専ら将棋大会に明け暮れました。遠いところでは兵庫県三田市、その他では豊中市、高槻市、堺市と連日将棋と向き合う日々でした。優勝、準優勝といった成績を収めるまで強くなった息子を見て「若いってすごいな、頭が柔軟だな」と思わせられます。当然将棋を教えた私は今や息子には勝てません。その頭の柔らかさ、発想の豊かさを少し分けてほしいと切に願う今日この頃です。

◇◇ 編集後記 ◇◇

深田 知也

皆様は焼酎と言えば、何を思い浮かべますか？「麦」や「芋」でしょうか。最近、わたしは「米」焼酎にはまっております。しっかりと「お米の甘みと香り」が感じられ、蒸留工程を経ているのですっきりした口当たりでどんな料理にも合います。焼酎マニアの方、おいしい米焼酎をぜひ教えてください。

2024年10月20日

※メールジャーナル登録アドレスの変更や問い合わせ等につきましては、下記メールアドレスへご連絡ください。

osakactshomubu@gmail.com

※メールジャーナル関係以外の問い合わせにつきましては、大阪府細胞検査士会事務局あて下記メールアドレスへご連絡ください。

osaka-kensashi@osakacity-hp.or.jp